

住民登録
12月1日現在

前月比
人口 72,840 (-7)
{男 34,764}
{女 38,076}
世帯数 20,906 (-5)

大 報 おおだて

1月号 (No. 270)

編集と発行 — 大館市役所
(電話) 42-1212
発行年月日 — 昭和55年1月1日
発行日 — 毎月1日

広報紙は、行政協力員を通じて全世界に配布
しています。届かなかったり、配布が遅い
ときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可(1部5円)

迎春



市長
山 健治郎

新年おめでとうございます。

とりわけ今年は、1980年代の幕明けの年であることから、いつもの新年とは異った重みを感じさせられます。

この80年代を地方の時代、文化の時代として切り開いていくためには、「因果応報」の言葉どおり、それなりの努力が必要であり、努力せずして良い報いは期待できません。住民みんながひとつの目標に向かって積極的に取り組まなければなりません。

また、国、地方を問わず財政は増々硬直化しており、一方ではインフレが進みつつあります。このような情勢の中で迎えた80年代だけに困難が多いと言わざるを得ませんが、市民の皆さまのご支援とご協力のもと、私自身の持てる力の全てを発揮して、豊かな郷土づくりに努める決意であります。

今年が市民の皆さまにとりましてよい年でありますよう祈念して、新年のごあいさつといたします。



市議会議長
佐々木 正治

新春おめでとうございます。

昨年は地方統一選挙や衆議院の総選挙がありまして、新しい選良による政治体制が確立された年でありましたが、その政策及び行政がいよいよ充実して実施される年を迎えたわけでございます。

地方の時代という言葉が言われるこの頃ではありますが、なにも今さらのことではなく、戦前、戦後を通じて地方自治の重大性は論をまたないところであり、最近、全国的に言われたその根元は、今こそ地方を充実せずして国の繁栄はないとの認識によるところだと思えます。

住民自治の施策充実のため、市議会議員一同市民の皆さまのご期待にそうよう衆知を求めて努力することを誓うとともに、昭和55年が市民の皆さまにとりまして、幸せな年でありますようお祈り申しあげまして、新年のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ